

外部運用領域での ESG の取組みについて

2021 年 8 月

ニッセイアセットマネジメント株式会社

私たちニッセイアセットマネジメント(以下、「当社」という)は、外部運用会社・商品の選定、モニタリングにあたり、次の通り、外部運用会社による ESG の取組み状況の確認を行っています。

- (1) 選定時 : 面談や現地での調査等を通じて ESG の取組みにつき確認。
- (2) 採用後のモニタリング : 定期的に受領するレポートや現地での視察等を通じて、選定時に確認した項目を継続的に確認。

<主な確認項目>

- ・ ESG を考慮した投資判断がなされているか(*1)
- ・ 議決権行使の取組み状況(*2)
- ・ とくにマネジャーが重大な ESG 課題だと認識する項目について、投資先企業と積極的に「建設的な対話」(エンゲージメント)を実施しているか(*3)
- ・ ESG 推進に係る業界での活動等(*4)

【外部運用会社での ESG の具体的取組み】

○ESG を考慮した投資判断、議決権行使の取組み状況(*1、*2)

- ・ ESG を考慮した投資判断を行っている外部運用商品では、「スクリーニング」、「インテグレーション」、またはこれらの組合せにより取組んでいます。
- ・ 株式の外部運用会社のうち 94%が、議決権行使にあたり、議決権行使助言会社(ISS、グラスルイスなど)を活用しています。

○エンゲージメント(*3)

各外部運用会社は、投資先の経営陣や各関連部門の専任者と定期的に面談を実施しています。投資先企業とのエンゲージメントを通じ、当該企業の持続的な成長と企業価値向上につながっています。主なテーマは以下のとおりです。

- 環境経営に関する項目（二酸化炭素排出量の削減、水資源管理など）
- 社会的責任に関する項目（商品・サービスの品質向上、労働環境の改善など）
- 企業統治（コーポレート・ガバナンス）に関する項目（役員構成、役員報酬制度など）

また、当社のヒアリングにより確認された、外部運用会社による具体的な取組み事例は次のとおりです。

(1) 飲料会社(スイス)

テーマ	環境経営
目的	環境経営に関する施策の強化
論点とプロセス	環境に配慮した容器の使用など、施策の強化にむけて協議。
成果	2025年までに欧州のプラスチック使用量を1,000万トン減らすことを目指す活動に署名し、より環境経営を強化。

(2) 金融機関(韓国)

テーマ	商品・サービスの品質向上
目的	不適切な金融投資商品販売の是正
論点とプロセス	金融詐欺にあたる行為をしていた資産運用会社の私募ファンドを代理店を通じて販売していたことに関し、顧客への迅速な補償の手当てと外部商品採用時におけるより厳格な管理監督を提言。
成果	同社は顧客への補償に着手するとともに、CEOが辞任するなど、体制改善に向け着実に努力している。

(3) 高速道路運営会社(ブラジル)

テーマ	コーポレート・ガバナンス
目的	取締役会の独立性の確保
論点とプロセス	社外取締役を新たに1名追加するにあたり、経営陣からの依頼を受け、より適正と思われる候補者の擁立に向けて協議。
成果	他の運用会社とも協議を重ね、候補者を擁立し、正式に社外取締役として採用された。

OESG 推進に係る業界での活動等(*4)

当社の外部運用会社による運用資産残高のうち、99%が国連責任投資原則(PRI)の署名機関により運用されています。

また、各外部運用会社は、ESG に関する取組みの推進や相互理解のために様々な業界団体に積極的に参画しています。

(1) Net Zero Asset Managers Initiative

- ・ パリ協定において合意された「1.5°C」目標の達成に向けて、2050年までに温室効果ガス排出量をネットゼロ(全体としてゼロ)にすることへの貢献を目的として活動するイニシアチブで、2020年12月に発足しました。

(2) Sustainability Accounting Standards Board(SASB)

- ・ 米国において企業のESG情報等の非財務情報開示の基準作りを進めている非営利団体。
- ・ 外部運用会社が鉱山会社へ投資する際にESGの観点から評価を行うにあたってSASBの基準を自社の評価項目に取り入れ、その取組みがケーススタディとして同団体の機関誌に掲載されています。

(3) International Corporate Governance Network (ICGN)

- 1995年に設立されたコーポレート・ガバナンスの強化等に対して様々な支援や助言を行う国際的な機関投資家団体。
- 外部運用会社の運用チームメンバーがこの会合に定期的にパネリストとして参加し、コーポレート・ガバナンスの課題に関する最新の情報や見解を国際的に交換しています。

その他、外部運用会社が参画する主な業界団体は以下のとおりです。

- Climate Action 100+
- Coalition for Environmentally Responsible Economies (CERES)
- Carbon Disclosure Project (CDP)
- UK Sustainable Investment and Finance Association (UKSIF)
- Task Force on Climate-related Financial Disclosures (TCFD)